

令和 4 年度 秋季(10月)入学
令和 5 年度 第 1 回・第 2 回

Admission for October 2022
Admission for April 2023, First and Second Application

大学院医学系研究科 (博士課程)

Graduate School of Medical Sciences
(Doctoral Program)

学生募集要項

Admission Guidelines

令和 4 年 6 月

June 2022

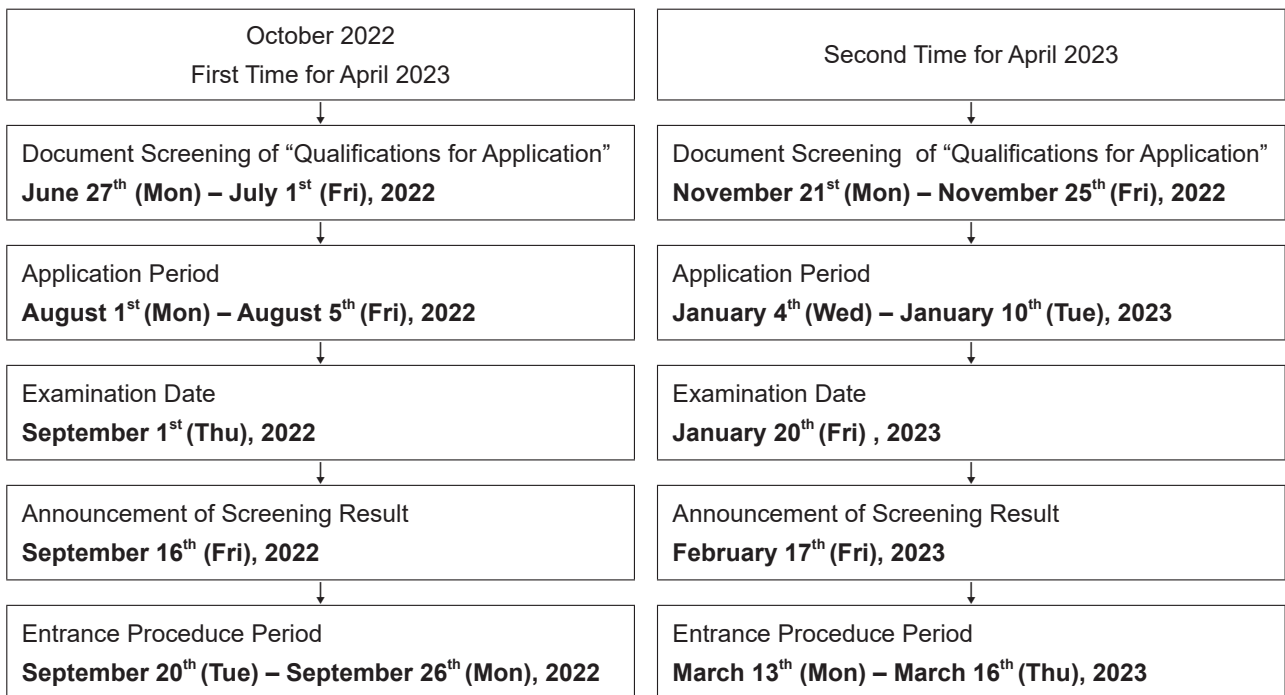


入試日程の概要



※初期研修同時履修コース（ATMプログラム）の出願期間は入試の出願資格審査申請期間とする。

Schedule



目 次

Contents

I. 受験案内	
1 教育理念・目標	1
2 特色	1
3 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
4 募集人員	3
5 入学の時期	3
6 出願資格	3
7 出願資格審査	4
8 出願手続	5
9 新型コロナウイルス感染症対策のための注意事項	7
10 障がいのある入学志願者等の事前相談	8
11 入学者選抜方法	8
12 合格者発表	9
13 入学手続	9
14 個人情報の利用	10
II. 医学系研究科（博士課程）案内	
1 目的	11
2 修業年限	11
3 組織構成	11
4 コースの概要	12
5 指導教員	13
6 履修方法等	14
7 大学院 — 初期研修同時履修コース（ATMプログラム）	14
8 長期履修制度	14
9 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例	14
10 学位	15
III. 入学案内	
1 入学料免除及び徴収猶予	15
2 授業料免除	15
3 大学院入学時成績優秀による授業料免除	15
4 奨学金制度	15
5 保険制度	16
IV. 学生募集要項の請求方法	16

〈注意〉

- 本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
[福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]
- 電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9：00～17：00に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。（裏表紙参照）

I . Admission Guidelines	
1. Educational ideals/Goals	19
2. Features	19
3. Admission Policy	20
4. Number of Students to Be Admitted	21
5. Admission Period	21
6. Qualifications for Application	21
7. Document Screening of “Qualification for Application”	23
8. Procedure of Application	25
9. Preliminary Consultation for an Applicant with Disabilities, etc.	27
10. Selection Method	27
11. Announcement of Screening Result	29
12. Entrance Procedures	29
13. Personal Information Policy	30
II . Guideline of PhD Course (Medicine)	
1. Our Aim	31
2. The Period of Study Required for Completion	31
3. Organization	31
4. Course Abstract	31
5. List of Academic Advisers	33
6. Learning Process, etc.	34
7. Degree	34
III . Entrance Guidelines	
1. Exemptions and Postponement of the Matriculation Fee and the Tuition Fee	34

学生募集要項

I . 受験案内

1 教育理念・目標

福井大学大学院医学系研究科（博士課程）では、

- ① 高度な知識を有し、科学的・論理的な思考で高い水準の医学系研究を遂行・発信できる研究能力を有する医学研究者
- ② 先端的で高度専門的な臨床技能を提供できる実践能力を有する臨床医
- ③ 地域に貢献ができる臨床研究能力や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医・ER救急医・家庭医の養成を教育理念とし、21世紀の社会で活躍できる優れた人材、高度専門職業人を育成します。

2 特色

福井大学大学院医学系研究科は、研究を通じ人類に対する高い倫理観と、豊かな人間性の涵養を目指し、医学・生命科学領域を主とする博士課程、および、看護学領域を主とする修士課程から構成されています。

また、学びやすいように長期履修制度や昼夜開講制度を設けています。

博士課程では、統合先進医学専攻のもとに「医科学コース」「先端応用医学コース」「地域総合医療学コース」の3コースを設置し、創造性に優れ、研究・開発能力を有し、自立して活躍する研究者、卓越した研究能力と高度な専門的スキルを有する臨床医学研究者、地域に貢献できる臨床研究や教育的指導力を備えた質の高い総合的診療医・ER救急医・家庭医を養成します。

- ① 「医科学コース」では、医学科基礎系教員に加え、高エネルギー医学研究センター所属教員も参画し、実績や特色を基にしたコースワークを設け、組織的な教育・研究指導を行います。
本コースでは、医科学・生命科学等の専門科目だけでなく、自立して研究を遂行するために必要な遺伝子操作等の各種実験手技、情報処理技術、論文作成法などを含む教科内容のコースワークとします。
- ② 「先端応用医学コース」では、次の3部門を設け、臨床系教員を中心に基礎系教員も参画して、体系的な教育・研究指導を行います。
 - ・腫瘍医学部門：放射線医学総合研究所と連携した重粒子線医学担当教員も加え、分子腫瘍学、腫瘍画像診断学、腫瘍病理診断学、腫瘍内視鏡診断学、腫瘍外科治療学、腫瘍薬物治療学、腫瘍放射線治療学等の科目を設定しています。また、腫瘍の外科治療学、薬物治療学、放射線治療学では、外科手術や抗腫瘍薬治療、分子標的治療（遺伝子治療含）、合併感染症対策等の教科内容を横断的に教育するとともに、疼痛緩和療法などの集学的教科内容をも含んだコースワークとします。
 - ・器官再生医学部門：選択科目として成長発達病態学、器官再生生物学、神経運動分子生物学、呼吸循環器官再生分子科学、心血管内分泌代謝医学を設定しています。各組織・臓器の再建・再生を軸に、成長発達、退行性変性や器官機能喪失、生体医工学に拠る再建などを加えた特色ある教科内容のコースワークとします。
 - ・病態情報解析医学部門：遺伝学や分子病理学的なミクロのレベル及び分子イメージングや高次脳機能画像診断学手法、灌流画像、薬物動態、医学疫学手法等によるマクロのレベルで、生体病態を新しい角度から解析できうる人材育成を目指した教科内容のコースワークとします。

併せて病態情報解析に関わる新たな知見の発見、手法の開発を将来担える人材育成を目指した教科内容のコースワークとします。

- ③「地域総合医療学コース」では、本学の総合診療部、救急部、地域医療推進講座、地域プライマリケア講座の専門医を始め臨床系教員を中心に基礎系教員も参画した教育・研究指導を行います。

本コースでは、地域医療における医療技術等の基礎的知識や教育指導方法などを「地域総合医療学概論」で修得します。また、他のコース科目において、臓器横断的な知識を身につけ、患者診療に必要な包括的能力、コミュニケーション能力、身体診察能力、及び臨床推論の基本的技能を修得します。臨床研究に卓越し、地域医療のできる医師の人材養成を目的に、疫学倫理や臨床疫学等の統計手法や医学教育手法を学ぶ教科内容のコースワークとします。

各コースとも質の高い教育・研究指導を実施するため、異なるコースの複数の教員による教育・研究指導（複数教員指導体制）を導入し、横断的及び有機的な教育・研究指導を行います。また、ライフサイエンスイノベーション推進機構（ライフサイエンスイノベーションセンター、ライフサイエンス支援センター）や子どものこころの発達研究センター所属の教員等も参画し、全コース共通の必須科目等に特色あるコースワークを設けています。

3 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

福井大学大学院医学系研究科博士課程では、医科学および生命科学領域において、高度な知識および科学的・論理的思考に基づき、独創性・創造性に優れた研究を遂行し、国際的にも活躍できる自立した研究者、各診療分野で優れた臨床研究能力と先端的で高度な医療技能を備え、高い倫理観と研究マインドを持った臨床医・高度専門医療人および地域に貢献できる臨床研究能力や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医・ER救急医・家庭医を養成することを目的に掲げており、以下の能力を有する人を入学生として受け入れます。

1. 求める学生像

1-1. 能力、意欲等

- (1) 医科学および生命科学領域において、独創性・創造性に優れた研究者、優れた臨床研究能力と先端的で高度な医療技能を備え、高い倫理観と研究マインドを持った臨床医・高度専門医療人および臨床研究能力や教育的指導力を備えた総合診療医・ER救急医・家庭医として、地域社会や国際社会に貢献する強い意欲を有する人
- (2) 豊かな人間性、周囲との協調性、奉仕の精神を有する人

1-2. 入学までに学習・修得しておくことが期待される内容

修士課程・博士前期課程またはそれに準ずる教育課程あるいは社会生活において、医科学および生命科学領域の知識・技能・洞察力を獲得し、正確な文書読解、論理的な記述、適切な表現など、医科学・生命科学分野の研究を進めるための基本的な言語運用能力を身に付けておくことを期待します。

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 入学時期は、毎年、春季（4月）と秋季（10月）からの入学を募集しています。
- (2) 大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者、または、出願資格審査によりそれと同等以上の学力がある者の出願資格を認めています。
- (3) 選抜は、求める学生像を踏まえて、成績証明書及び個別学力検査等（筆記試験、口頭試問）

により、志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定します。個別学力検査等を重視しますが、成績証明書の評価が著しく低い場合には、判定に影響します。

4 募集人員

	令和4年度 秋季入学	令和5年度 第1回・第2回
統合先進医学専攻	14名	合わせて 25名

5 入学の時期

- ・令和4年度秋季入学試験 令和4年10月
- ・令和5年度第1回・第2回入学試験 令和5年4月

6 出願資格

- (1) 大学の医学，歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者及び令和5年3月（秋季入学は令和4年9月）までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程を修了した者及び令和5年3月（秋季入学は令和4年9月）までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者及び令和5年3月（秋季入学は令和4年9月）までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前記(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣が指定した者 <昭和30年文部省告示第39号（注：）参照>
- (7) 大学の医学，歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程に4年以上在学し、又は外国において学校教育における16年の課程（医学，歯学，薬学又は獣医学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (9) 個別の入学資格審査により、大学の医学，歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、24歳に達した者

注：「文部科学大臣が指定した者」とは、次の各号に該当する者です。

- 1) 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これ

- らの学部を卒業した者
- 2) 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
 - 3) 修士課程又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含む。）で、大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めたる者
 - 4) 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めたる者

7 出願資格審査

出願資格の(2)～(9)に該当する者については、次の要領により予め出願資格の認定を受けてから出願してください。

（問い合わせ先 福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 電話 0776-61-8830）

(1) 提出書類等（*印は本研究科所定の用紙）

本研究科所定の用紙は、本学のホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」からも入手可能です。

提出書類等		摘要
*	1 出願資格審査願	氏名は自書してください。
*	2 履 歴 書	履歴書用紙の記入上の注意を参照のうえ、作成してください。
	3 出願の動機及び理由	2,000字程度（様式任意、A4サイズで提出）
	4 最終学校の卒業等の証明書	最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書で学校長等発行のもの。在学中又は中退の場合は、在学期間及び中退等の事由を記載した証明書並びにその前の学校の卒業証明書を提出してください。
	5 最終学校の成績証明書	最終出身学校の成績証明書で大学長等発行のもの。中退等の場合は、その前の学校の成績証明書を含めて提出してください。
	6 最終学校のカリキュラム	授業科目、単位数、必修・選択の別、履修年次、その他履修要件が明記されているもの。（※提出は任意ですが、出来るだけ提出してください。）
*	7 研究業績調書	研究業績調書の記入上の注意を参照のうえ、作成してください。
	8 学術論文等の別刷り又は写し	※提出は任意ですが、出来るだけ提出してください。
	9 研究の概要	2,000字程度（様式任意、A4サイズで提出）
	10 返信用封筒	長形3号の封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、84円分の切手を貼付してください。

注：改姓により証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓したことを証明できる書類（戸籍抄本など）を添付してください。

(2) 出願資格審査申請期間・方法

- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度秋季入学試験 ・ 令和5年度第1回入学試験 ・ 令和5年度第2回入学試験 | } | <p>令和4年6月27日(月)～7月1日(金)</p> <p>令和4年11月21日(月)～11月25日(金)</p> |
|---|---|--|

出願資格審査申請書類等の提出は郵送又は持参によるものとします。

郵送の場合は、申請書類等を封筒に入れ、封筒の表に「大学院医学系研究科（博士課程）出願資格認定申請書在中」と朱書きしたうえで、書留郵便で出願資格審査申請期間内に到着するよう送付してください。

持参の場合は、出願資格審査受付期間（土日祝日を除く）の9時から17時に提出してください。

(3) 出願資格審査申請書類等の問い合わせ・提出先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 電話 0776-61-8830

(4) 出願資格の審査方法

出願資格審査は、提出された申請書類等により行います。

(5) 出願資格審査の結果通知

審査結果の通知書を、出願期間開始の2日前までに本人宛に送付します。出願資格を認定された者は、出願手続を行ってください。

8 出願手続

出願を希望する者は、予め志望する教育・研究分野の担当教員に連絡を取り、入学後の教育・研究等について相談してください。（12ページ「4 コースの概要」並びに13ページ「5 指導教員」参照）

(1) 出願期間・方法

- ・ 令和4年度秋季入学試験
 - ・ 令和5年度第1回入学試験
 - ・ 令和5年度第2回入学試験
- } 令和4年8月1日(月)～5日(金) 最終日17時必着
- } 令和5年1月4日(水)～10日(火) 最終日17時必着

① 出願書類等は本学所定の封筒に入れ、郵送又は持参するものとします。

郵送の場合は、書留速達郵便とし、それぞれの受付最終日の17時必着であることに十分に配慮し送付してください。ただし、期限後に到着した出願書類等のうち、令和4年度秋季入学試験及び令和5年度第1回入学試験は令和4年8月3日(水)、第2回入学試験は令和5年1月8日(日)までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

持参の場合は、出願期間（土日祝日を除く）の9時から17時の受付時間内に提出してください。ただし、検定料は銀行等への振込みに限ります。

② 出願期間終了後に受験票を送付します。試験日3日前までに受験票が到着しないときは、本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当（電話 0776-61-8830）に問い合わせてください。

(2) 出願書類等（*印は本研究科所定の用紙及び封筒）

出 願 書 類 等			摘 要
*	1	入 学 志 願 票	入学志願票裏面の履歴事項については、記入上の注意（別紙）を参照のうえ、必ず自書してください。
*	2	受 験 票 写 真 票	縦4cm×横3cmの写真（正面向き、無帽、上半身、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの）を各1枚貼付してください。
	3	卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	出身大学（研究科）の卒業（修了）証明書で、大学長又は研究科長等発行のもの。卒業（修了）見込みの者は卒業（修了）見込証明書を提出してください。なお、本学卒業者は提出不要です。また、本学以外の卒業（修了）者であっても成績証明書で卒業年月が確認できれば提出不要です。

出願書類等		摘要
4	成績証明書	出身大学(学部)の成績証明書で、大学長等発行のもの。 また、大学院修士課程修了者については、当該研究科長等発行のものを添付してください。
* 5	検定料振込受付証明書	30,000円 と本研究科所定の振込依頼書を持参のうえ、最寄りの銀行等の窓口で納入(ゆうちょ銀行、郵便局は窓口にて口座からの振込みのみ可能)し、納入時に発行される「 検定料振込受付証明書 」に「振込受付日付印」が押印されていることを必ず確認し、入学志願票の所定の欄にしっかりと のり付け してください。 ※ATM、インターネット、コンビニエンスストアからは振込まないでください。 なお、検定料の振込期間は、令和4年度秋季入学試験及び令和5年度第1回入学試験が令和4年7月19日(火)～8月5日(金)、第2回入学試験が令和4年12月19日(月)～令和5年1月10日(火)です。詳細は、6ページの「(3) 検定料の振込方法」を確認してください。
* 6	返信用封筒(受験票送付用)	志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、 344円分の切手 を貼付してください。
* 7	あて名票(合格通知用)	合格通知先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。 出願後、受信場所が変更となった場合は、速やかに連絡してください。

注：① 改姓により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓したことを証明できる書類(戸籍抄本など)を添付してください。

② 証明関係書類は、原本を提出してください。

③ 出願書類等の受理後は、どのような事情があっても出願書類の返還並びに入学志願票の記載事項の変更は認めません。

④ 出願書類等に不備がある場合は、受理できないことがあるので十分注意してください。

⑤ 出願書類等の記載が事実と相違していることが判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

⑥ 出願資格審査において、卒業証明書(又は修了証明書)、成績証明書を提出した場合は、改めてこれらの証明書を提出する必要はありません。

⑦ 外国人留学生については、出願書類等に若干異なる部分があるので、出願前に本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当(電話 0776-61-8830)に問い合わせてください。

(3) 検定料の振込方法

① 検定料 30,000円

② 振込期間

・ 令和4年度秋季入学試験	}	令和4年7月19日(火)～8月5日(金)
・ 令和5年度第1回入学試験		
・ 令和5年度第2回入学試験		令和4年12月19日(月)～令和5年1月10日(火)

* 出願期間とは異なります。

ただし、出願が郵送の場合、令和4年度秋季入学試験及び令和5年度第1回入学試験は令和4年8月5日(金)、第2回入学試験は令和5年1月10日(火)17時必着であることに特に注意して早めに振込んでください。

③ 振込場所

本学所定の振込依頼書により、最寄りの銀行等の窓口で振込んでください(ゆうちょ銀行、郵便局は窓口にて口座からの振込みのみ可能)。

※ATM, インターネット, コンビニエンスストアからは振込まないでください。

④ 振込みに際しての留意事項

ア. 「振込依頼書 (三連)」の依頼人の欄に入学志願者 (本人) の氏名 (漢字, フリガナ), 住所等の必要事項を黒又は青のボールペン (消せるボールペンは使用不可) で正確に記入してください。

イ. 「検定料振込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には, 必ず銀行等の振込受付日付印があるかを確認してください。

ウ. 「振込受取書」は受領書ですので志願者本人が大切に保管してください。また, この用紙を「検定料振込受付証明書」の代わりに志願票に貼り付けないでください。

エ. 振込手数料は, 入学志願者本人の負担となります。

⑤ 出願に際しての留意事項

ア. 入学志願票に検定料振込み依頼済みの「検定料振込受付証明書」を貼り付けた後に, 入学志願票の記入誤り等に気付き, やむを得ず新しい入学志願票に書き換えなければならない場合は, 振込み済みの「検定料振込受付証明書」を入学志願票ごと切り取って, 新しい入学志願票の所定の欄に貼り付けてください。検定料は二重に振込まないでください。

イ. 検定料が振込まれていない場合又は, 振込受付日付印のある「検定料振込受付証明書」が入学志願票の所定の欄に貼り付けられていない場合は出願を受理しません。

⑥ 検定料の返還に関する留意事項

出願書類等を受理した後は, 次の場合を除き, いかなる理由があっても振込み済みの検定料は返還しません。該当者は, 速やかに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に問い合わせてください。

ア. 検定料を振込んだが, 本学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願書類等が受理されなかった) 場合

イ. 検定料を誤って二重に振込んだ場合

* 検定料の返還請求の方法

①請求者氏名 (自署)・フリガナ・押印, ②現住所, ③連絡先電話番号, ④志望大学院・専攻名, ⑤返還請求の理由, ⑥自己受取用の銀行名, 支店名, 預金種別, 口座番号, 口座名義 (フリガナ: 志願者本人名義) を明記した検定料返還請求願 (①~⑥が明記されていれば, 特に様式は問いません) を作成し, 必ず振込受付日付印のある「検定料振込受付証明書」を添付して, 本学に提出してください。

問い合わせ・請求 (送付) 先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 電話 0776-61-8830

9 新型コロナウイルス感染症対策のための注意事項

(1) 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため, **必ずマスクを着用 (鼻と口の両方を確実に覆うこと)** してください。(アレルギー等やむを得ない理由でマスクの着用が困難な場合は, 原則2日前までにその旨申し出てください。) 休憩時間等の他者との接触, 会話を極力控えるようにしてください。

(2) 試験室への入退出を行うごとに, 備え付けのアルコール製剤で必ず手指消毒を行ってください。

(3) 試験が終了しても試験場内ではマスクを着用し続けてください。マスクを取り替えた場合で

あっても、試験場内にマスクを廃棄しないでください。試験終了後は、各自寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅してください。帰宅後はまず手洗いやうがいを行ってください。

「新型コロナウイルス感染症対応における受験可否の基準」

以下の枠内記載の状態にある者は、受験できません。また、追試験は実施せず、検定料の返還も行いません。

なお、試験場における新型コロナウイルス感染症等の感染拡大を防止し、受験生が安心して受験できる環境を確保するために、発熱・咳等の症状がある者は、あらかじめ医療機関で受診するようにしてください。

＜受験できない者＞

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日までに医師が治癒したと診断していない者
- ②試験日時時点で保健所等から濃厚接触者に該当するとされている者
- ③海外から日本に入国して受験する場合、入国後の待機期間中^(注)の者
- ④試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある者
- ⑤37.5度以上の熱はないものの、咳等の症状や、新型コロナウイルス感染症発症時にみられる諸症状等がある者

(注)『入国後の待機期間』については、外務省ホームページを参照願います。

10 障がいのある入学志願者等の事前相談

本研究科入学志願者で、疾病・負傷や身体障がいのために、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、出願期間開始14日前までに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ申し出てください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がいを有することとなった場合には、速やかに相談してください。

11 入学者選抜方法

入学者の選抜は、成績証明書及び学力検査等（筆記試験、口頭試問）の結果を総合して行います。

(1) 学力検査等の期日

- ・令和4年度秋季入学試験日
 - ・令和5年度第1回入学試験日
 - ・令和5年度第2回入学試験日
- } 令和4年9月1日(休)
- 令和5年1月20日(金)

(2) 学力検査科目等及び時間

科目等	内容	時間
筆記試験	外国語（英語）について行います。	9：00～10：40
口頭試問	志望する専攻・部門（コース）について行います。	11：00～

(備考)

筆記試験については、英和辞書（電子辞書類を除く）1冊の持ち込みを許可します。ただし、医学辞書、参考書（単語帳を含む）を辞書代わりに使用することは認めません。

(3) 受験上の注意事項

- ① 試験当日は、試験開始20分前までに試験室へ入室してください。
- ② 試験開始時刻に遅刻した場合には、試験開始30分以内に限り受験を認めます。この場合、試験時間の延長は認めません。
- ③ 本研究科が課す学力検査等を一部でも受験しなかった場合には、失格となります。
- ④ 受験中は受験票を常に携帯し、筆記試験の際には机上の受験番号票に並べて提示してください。
なお、受験票を忘失・紛失（または破損）した場合には、係員に申し出て再発行などの措置を受けてください。
- ⑤ 試験において使用を許可するものは鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、メガネ、英和辞書（電子辞書類は除く）、時計に限ります。
※医学辞書、参考書（単語帳を含む）を辞書代わりに使用することは認めません。
- ⑥ 計時以外の機能を持った時計の使用は認めません。なお、試験室には時計はありません。
- ⑦ 携帯電話・スマートフォン等の通信機器や音の出る機器は、試験会場に入る前に必ず電源を切ってかばん等に入れてください。また、試験監督者からの通信機器等に関する注意や指示に従わない場合は、不正行為とみなすことがありますので、留意してください。
- ⑧ 試験終了時までは、試験場（面接控室含む）外へ出ることはできません。また、学力検査等の受験中は退室を認めませんが、体調不良又はトイレ等やむを得ない場合には挙手をして監督者の指示に従ってください。
- ⑨ 試験当日、自家用車で来た場合には、第1駐車場又は第2駐車場（巻末の試験場案内図を参照）に駐車してください。

(4) 試験場

福井大学松岡キャンパス 看護学科棟〔18ページの位置図及び巻末の試験場案内図を参照〕

12 合格者発表

- | | | |
|---------------|---|------------------|
| ・令和4年度秋季入学試験 | } | 令和4年9月16日(金) 10時 |
| ・令和5年度第1回入学試験 | | |
| ・令和5年度第2回入学試験 | | 令和5年2月17日(金) 10時 |

本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）の「受験生の方へ」内に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者あてに合格通知書を送付します。なお、電話等による照会には一切応じません。

13 入学手続

合格者には、合格通知書とともに「入学手続要項」等を送付します。入学手続に関するすべての事項は、合格者本人がこの入学手続要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、入学手続期間内に所定の入学手続を完了しなかった者は、本研究科への入学を辞退したものと取り扱います。

(1) 入学手続期間・方法

- | | | |
|---------------|---|------------------------------|
| ・令和4年度秋季入学試験 | } | 令和4年9月20日(火)～26日(月) 最終日17時必着 |
| ・令和5年度第1回入学試験 | | |
| ・令和5年度第2回入学試験 | | 令和5年3月13日(月)～16日(休) 最終日17時必着 |

入学手続書類等は本学所定の封筒に入れ、郵送又は持参するものとします。

郵送の場合は、書留速達郵便とし、令和4年度秋季入学試験及び令和5年度第1回入学試験は令和4年9月26日(月)、第2回入学試験は令和5年3月16日(木)17時必着であることに十分配慮して送付してください。期間後に到着したものはいかなる理由があっても一切受理しないので、郵便事情等を考えて早めに送付してください(期間前到着は可)。

持参の場合は、入学手続期間(土日祝日を除く)の9時から17時に提出してください。

(2) 入学手続書類等の提出先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 電話 0776-61-8830

(3) 入学手続時に要する経費

入学料 282,000円(予定額)

授業料 半期分 267,900円 年額 535,800円(予定額)

注：① 入学時及び在学中に入学料・授業料改定が行われた場合には、改定時から改定後の額が適用されます。入学料・授業料の納入方法は、合格者に送付する「入学手続要項」に記載します。

② 入学料、授業料については、申請により審査のうえ、免除される制度があります。詳細は入学手続要項で通知します。(15ページ「Ⅲ. 入学案内」参照)

14 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金等制度の運用、③入学者の受入準備、④入試の改善や志願動向等の調査に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合のほかは、次に掲げる場合を除き、原則として、他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

- 1) 捜査機関が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由があるときに、当該行政機関に個人情報を提供する場合
- 2) 提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合(なお、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課すこととなります。)
- 3) 提出された出願書類等の個人情報を、当該本人の権利利益を不当に侵害するおそれがない範囲で、学術研究の目的のために提供する場合

(問い合わせ先) 福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当
電話 0776-61-8830

Ⅱ. 医学系研究科（博士課程）案内

1 目的

本研究科は、人類に対する高い倫理観を持ち豊かな人間性を涵養するとともに、幅広い医学および関連科学における知識を有する卓越した医科学研究者、高度な医学医療の専門職能とリサーチマインドを有する臨床医学研究者、さらに将来にわたる人口構造の変容並びに少子高齢化における今後の地域医療の在り方に対応する地域に貢献ができる臨床研究能力や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医・ER救急医・家庭医の養成を目的としています。

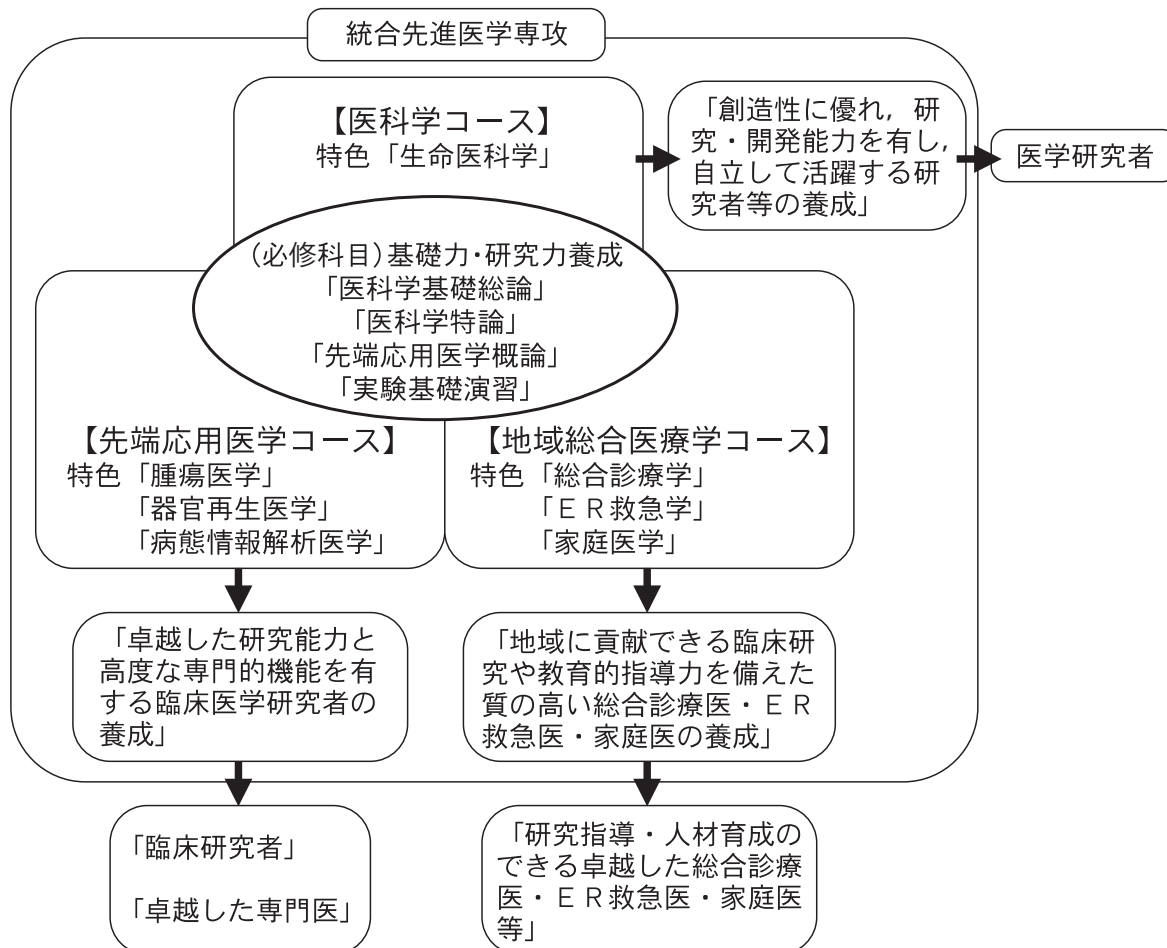
2 修業年限

修業年限は、4年を標準とします。

3 組織構成

医学系研究科（博士課程）は、統合先進医学専攻のもとに、創造性に優れ、研究・開発能力を有し、自立して活躍する研究者を養成する「医科学コース」、卓越した研究能力と高度な専門的スキルを有する臨床医学研究者を養成する「先端応用医学コース」、並びに地域に貢献できる臨床研究や教育的指導力を備えた質の高い総合的診療医・ER救急医・家庭医を養成する「地域総合医療学コース」の3コースで構成されています。

医学系研究科の組織構成



4 コースの概要

(1) 医科学コース

医科学コースでは、医学科基礎系教員に加え、高エネルギー医学研究センター所属教員も参画し、実績や特色を基にしたコースワークを設け、組織的な教育・研究指導を行う。

本コースでは、医科学・生命科学等の専門科目だけでなく、自立して研究を遂行するために必要な遺伝子操作等の各種実験手技、情報処理技術、論文作成法などを含む教科内容のコースワークとする。

(2) 先端応用医学コース

先端応用医学コースでは、次の3部門を設け、臨床系教員を中心に基礎系教員も参画し、体系的な教育・研究指導を行う。

[腫瘍医学部門]

放射線医学総合研究所と連携した重粒子線医学担当教員も加え、分子腫瘍学、腫瘍画像診断学、腫瘍病理診断学、腫瘍内視鏡診断学、腫瘍外科治療学、腫瘍薬物治療学、腫瘍放射線治療学等の科目を設定している。また、腫瘍の外科治療学、薬物治療学、放射線治療学では、外科手術や抗腫瘍薬治療、分子標的治療（遺伝子治療含）、合併感染症対策等の教科内容を横断的に教育するとともに、疼痛緩和療法などの集学的教科内容をも含んだコースワークとする。

[器官再生医学部門]

選択科目として成長発達病態学、器官再生生物医学、神経運動分子生物学、呼吸循環器官再生分子科学、心血管内分泌代謝学を設定している。各組織・臓器の再建・再生を軸に、成長発達、退行性変性や器官機能喪失、生体医工学に拠る再建などを加えた特色ある教科内容のコースワークとする。

[病態情報解析医学部門]

遺伝学や分子病理学的なミクロのレベル及び分子イメージングや高次脳機能画像診断学手法、灌流画像、薬物動態、医学疫学手法等によるマクロのレベルで、生体病態を新しい角度から解析できうる人材育成を目指したコースワークとする。併せて病態情報解析に関わる新たな知見の発見、手法の開発を将来担える人材育成を目指した教科内容のコースワークとする。

(3) 地域総合医療学コース

地域総合医療学コースでは、本学の総合診療部、救急部、地域医療推進講座、地域プライマリケア講座の専門医を始め臨床系教員を中心に基礎系教員も参画した教育・研究指導を行う。3つの柱である総合診療学・ER救急学・家庭医学は、診療を行う場（病院やER救急、診療所）におく軸足の違いが存在するが、「患者を選ばない」コンセプトは共通である。

本コースでは、臓器横断的な知識を身につけ、患者診療に必要な包括的能力、コミュニケーション能力、身体診察能力、および臨床推論の基本的技能を修得する。臨床研究に卓越し、地域医療のできる医師の人材養成を目的に、疫学倫理や臨床疫学等の統計手法や医学教育手法を学ぶ教科内容のコースワークとする。

5 指導教員

コース	部 門	所 属	職 名	氏 名
医 科 学		解剖学	教 授	飯 野 哲
		脳形態機能学	〃	深 澤 有 吾
		統合生理学	〃	松 岡 達 直
		ゲノム科学・微生物学	〃	定 清
		医動物学	〃	※
		分子遺伝学	〃	菅 井 学
		分子生体情報学	〃	山 田 雅 己
		薬理学	〃	青 木 耕 史
		医療統計学	〃	藤 田 亮 介
		分子神経科学	〃	岩 本 真 幸
		血管統御学	〃	木 戸 屋 浩 康
		高次脳機能	〃	※
		高エネ研分子イメージング展開領域	〃	岡 沢 秀 彦
		高エネ研分子プローブ開発応用領域	〃	清 野 泰
先 端 応 用 医 学	腫 瘍 医 学	腫瘍病理学	〃	小 林 基 弘
		内科学 (1)	〃	山 内 高 弘
		外科学 (1)	〃	五 井 高 孝 憲
		産科婦人科学	〃	吉 田 好 雄
		皮膚科学	〃	長 谷 川 稔 志
		歯科口腔外科学	〃	吉 村 仁 道
		感染制御部	〃	岩 崎 博
		がん診療推進センター	〃	※
		感染症学講座	〃	酒 卷 一 平
	器 官 再 生 医 学	内科学 (2)	〃	中 本 安 成
		内科学 (3)	〃	石 塚 全 之
		腎臓病態内科学, 検査医学	〃	岩 野 正 浩
		循環器内科学	〃	彗 田 浩 成
		小児科学	〃	大 嶋 勇 隆
		精神医学	〃	小 坂 浩
		外科学 (2)	〃	※
		整形外科	〃	松 峯 昭 彦
		麻酔・蘇生学	〃	重 見 研 司
		泌尿器科学	〃	寺 田 直 樹
		脳神経外科学	〃	菊 田 健 一 郎
		眼科学	〃	稲 谷 大 治
		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	〃	藤 枝 重 浩
		医療安全管理部	〃	森 岡 浩 一
	解 析 医 学	分子病理学	〃	内 木 宏 延
		環境保健学	〃	平 工 雄 介
		法医学	〃	兵 頭 秀 樹
		放射線医学	〃	辻 川 哲 也
薬剤部		〃	後 藤 伸 之	
地 域 総 合 医 療 学		総合診療部	〃	林 寛 之
		地域医療推進講座	〃	山 村 修
		地域プライマリケア講座	〃	井 階 友 貴

※未定（発令後、本学ホームページ等で随時報告いたします。）

6 履修方法等

(全コース)

- ・ 共通科目 (必修) 18単位
 - 医科学基礎総論 4単位
 - 医科学特論 6単位
 - 先端応用医学概論 6単位
 - 実験基礎演習 2単位
 - ・ 選択科目 (コース・分野専門科目等) 12単位以上
 - 所属するコース・部門の講義及び演習 6単位以上
 - 指導教員の担当する演習及び実習を含む分野専門科目 4単位以上及び副指導教員の担当する分野専門科目から2単位以上を修得 計6単位以上
- ※ 共通科目 (必修) は、一部を除き、原則としてe-learningでの受講ができます。
- ※ 医師、歯科医師の免許を有しない者は、大学院に入学しても、当該免許を必要とする臨床研究はできません。

7 大学院 — 初期研修同時履修コース (ATMプログラム)

初期研修1～2年目の研修医を対象に大学院入学を可能としたコースで、大学卒業後、最短4年で学位を取得できます。

ATMプログラム履修希望者は初期研修同時履修の可否についての審査が必要です。出願期間は、医学系研究科博士課程入試の出願資格審査申請期間とします(4ページ「7(2)出願資格審査申請期間・方法」参照)。出願書類等、詳細については、本学学務部松岡キャンパス学務課(電話0776-61-8278)へ問い合わせてください。

8 長期履修制度

本研究科では、職業を有している等の事情により、標準修業年限(4年)を超えて一定の期間(最大6年まで)にわたり計画的に教育課程を履修することを申請する者については、審査のうえ許可することがあります。

詳細については、本学学務部松岡キャンパス学務課(電話0776-61-8278)へ問い合わせてください。

9 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例

近年、大学院における社会人の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人はその勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されることとなります。このことを受け、本学大学院医学系研究科において、医療並びに医学関連分野で活躍している社会人に高度の医学研究能力を身につける機会を与えるために、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例に基づく、昼夜開講制による授業を実施します。

教育方法の特例を受ける者は、指導教員と相談のうえ、授業及び研究指導を夜間や特定の時間又は時期に履修することができます。

10 学 位

- (1) 授与学位は、博士（医学）です。
- (2) 学位は、大学院に4年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び試験に合格した者に授与します。ただし、3年以上在学し、極めて優秀な研究業績を挙げ、所定の要件を満たしたと認められる場合には、在学期間が4年未満であっても学位を授与することがあります。

Ⅲ. 入学案内

1 入学料免除及び徴収猶予

入学前1年以内において、本人の学資を主に負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡もしくは失職（定年退職、自己都合退職を除く）した者、本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者に対しては、本人の申請により選考のうえ、入学料の全額又は半額を免除することがあります。

また、経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者に対しては、本人の申請により選考のうえ、入学料の全部もしくは一部を免除、又は徴収猶予する制度があります。

2 授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる者、又は入学前1年以内（入学後は各期の納入期前6月以内）において、学資負担者が死亡もしくは失職（定年退職、自己都合退職を除く）した者、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる者に対しては、本人の申請により選考のうえ、授業料の全部又は一部を免除、又は徴収猶予する制度があります。

3 大学院入学時成績優秀による授業料免除

学校、官公庁、医療機関などに勤務している社会人にあつては、大学院入学時の成績が優秀な者、並びに、ATMプログラム利用の入学者、地域総合医療学コース及び医科学コース入学者等について（前述の入学者の免除申請者が定員に満たない場合は、他コースの入学者についても対象となります）、入学後1年間（前期及び後期、ただし前期（秋季入学者については後期）の成績如何によっては、後期（秋季入学者については前期）の免除については許可しないこともあります）の授業料を半額免除する制度があります。

4 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構

人物、学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難であると認められる者に対して、次の奨学金貸与の制度があります。

第一種奨学生（無利子）	月額 80,000円, 122,000円から選択
第二種奨学生（有利子）	月額 50,000円, 80,000円, 100,000円, 130,000円, 150,000円から選択

詳細については、本学学務部松岡キャンパス学務課学生担当（電話 0776-61-8266）へ問い合わせてください。

5 保険制度

(1) 学生教育研究災害傷害保険

任意加入の保険です。教育研究活動（正課、学校主催行事、課外活動）、通学中などの災害事故に対する保険制度で、教育研究活動・通学中に生じた不慮の事故によって、身体に傷害を被った場合に保険金が支払われます。

(2) 学研災付帯学生生活総合保険


日常生活における傷害はもとより、他人に対する傷害、財物の損壊などの賠償責任に対し、保険金が支払われます。

この保険は、(1)の学生教育研究災害傷害保険に加入が条件となります。

IV. 学生募集要項の請求方法


1. テレメールによる請求方法

(1) 福井大学ホームページ（パソコン）からの請求方法

本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）の「受験生の方へ」内の「入試資料の請求」から  テレメールにアクセスしてください。

※本学ホームページ内の「受験生の方へ」では大学の概要や入試情報等も紹介しています。

(2) テレメールによる請求方法

①  テレメールにアクセスしてください。

インターネット （パソコン・ スマートフォン）	https://telemail.jp	 上記コードを読み取るだけでアクセスできます。
-------------------------------	---	---

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号
医学系研究科（博士課程）学生募集要項	5 4 3 4 1 2

③ ガイダンスに従って申し込んでください。

・発送日のおおむね3～5日後に資料が届きます。

受付時間や地域、配達事情によっては到着まで1週間ほどかかる場合もあります。

・送料は資料に同封されている支払方法に従い、表示料金を支払ってください。（支払いに際して手数料が別途必要になります。）

・  テレメールでの請求方法についての問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター 電話 050-8601-0102（9:30～18:00）まで

2. 郵送による請求方法（できるだけ  テレメールで請求してください。）

(1) 返信用封筒送付による請求

250円分（募集要項1部の場合）の郵便切手を貼った「返信用封筒」（角形2号 24cm × 33cm）を同封のうえ、下記請求先に送付ください。返信用封筒には、送付先（請求者）の郵便番号、住所、氏名を明記してください。なお、大学あての封筒の表には、「大学院医学系研究科（博士課程）学生募集要項請求」と朱書きし、裏には、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入してください。

請求先 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当

(2) 着払い利用

申し込みの際は、件名に「大学院医学系研究科（博士課程）学生募集要項請求」と明記し、送付先（請求者）の郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へメール又はFAXにより申し込んでください。「ゆうメール」の着払いで郵送します。

E-mail: m-nyushi@ml.u-fukui.ac.jp

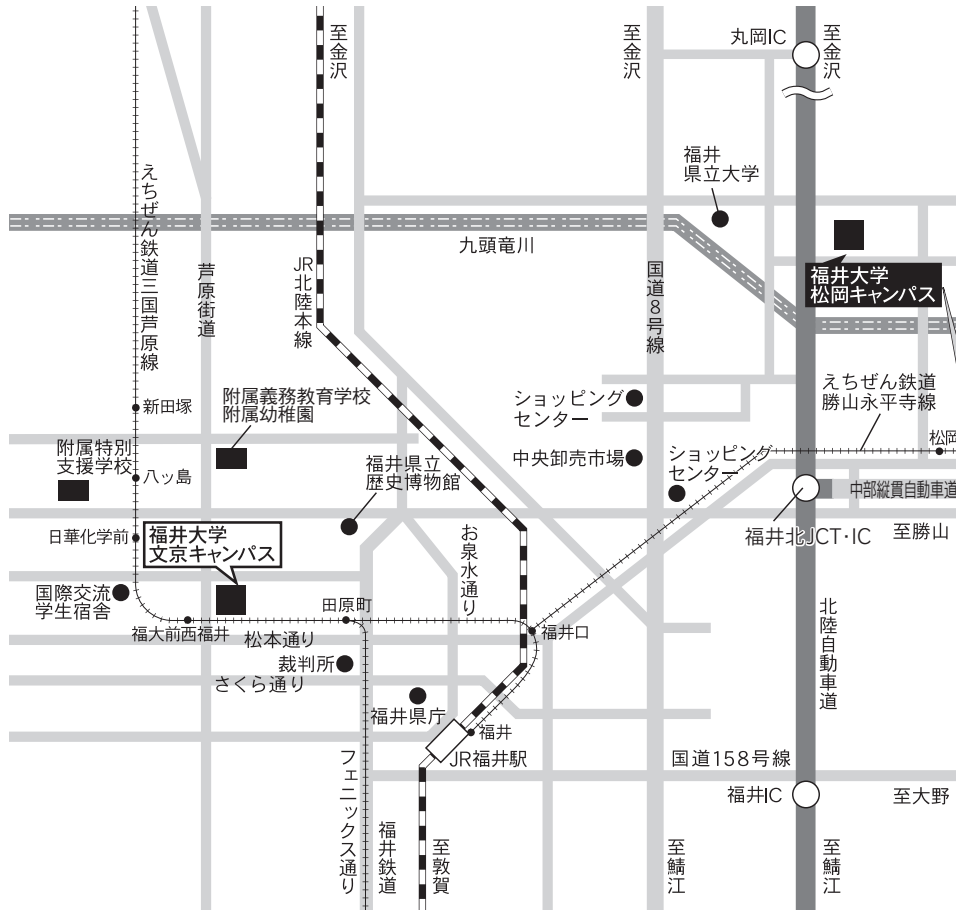
FAX: 0776-61-8163

3. 窓口での請求方法

次の本学窓口で配布します。（祝日を除く月～金曜日の9:00～17:00）

（松岡キャンパス） 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当
（文京キャンパス） 福井市文京3-9-1
福井大学学務部入試課

福井大学位置図



■松岡キャンパスへの経路

- バス JR福井駅 - (約35分) - 福井大学病院下車
[JR福井駅西口から出て市内バス乗り場1番から]
 - タクシー JR福井駅 - (約30分) - 福井大学松岡下車
[必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
 - 鉄道 えちぜん鉄道福井駅-松岡下車、バスに乗り換え約5分
[JR福井駅東口から出て勝山永平寺線で約20分+バス]
*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
 - 北陸自動車道 福井北JCT・ICから北へ約4km,
又は丸岡ICから南へ約5km
- ※標識・バス停の福井大学病院は「福井大学医学部」の位置を指します。

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- JRで 大阪・京都-湖西線経由-福井
(特急で、京都から約1時間30分、大阪から約2時間)
- 自動車 大阪・京都-<名神>-米原JCT-<北陸>-福井北JCT・IC
(京都から約2時間、大阪から約2時間30分)
- 高速バス 大阪・京都-<名神・北陸>-福井
(京都から約2時間30分、大阪から約3時間30分)

名古屋・静岡方面から

- JRで 静岡・名古屋-米原経由-福井
(名古屋から新幹線・特急で約1時間40分、特急で約2時間)
- 自動車 名古屋-<名神>-米原JCT-<北陸>-福井北JCT・IC (約2時間)
- 高速バス 名古屋-<名神・北陸>-福井 (約2時間50分)

東京方面から

- 飛行機 東京羽田-小松空港(1時間)-福井(連絡バス1時間)
- JR 東京-米原経由-福井(新幹線・特急約3時間30分)
東京-金沢経由-福井(新幹線・特急約3時間30分)
- 自動車 東京-<東名・名神>-米原JCT-<北陸>-福井北JCT・IC
(約6時間30分)
※高速バスもあります。

金沢・新潟方面から

- JR 金沢・新潟-福井(金沢から特急で約40分)
- 自動車 金沢-<北陸>-丸岡IC (約1時間)



Admission Guidelines

I . Admission Guidelines

1. Educational ideals/Goals

At the Graduate School of Medicine, University of Fukui, our aim is to cultivate...

1. Medical researchers with high-level knowledge who can scientifically and logically conduct cutting-edge medical research.
2. Clinical Physicians with the ability to deliver advanced and high-level clinical care.
3. High level General Practitioners, Emergency Physicians and Family Physicians who have the clinical research ability to contribute to communities and the competence of educational leadership. And our goal is developing human resources and highly specialized professionals play an active role in the society of 21th century.

2. Features

The aim of the Doctoral programs in Medical and Life Science and Master's Program in Nursing at the Graduate School of Medical Sciences, University of Fukui is to cultivate high-level ethics and strong compassion through research. We also provide long-term study programs as well as day and night courses to make learning for our students as convenient as possible.

Our PhD program has 3 courses, Life Sciences, Advanced Biomedical Sciences, and Comprehensive Community Medicine, each of which is based on Integrated and Advanced Medical Sciences. Our aim is to cultivate independent researchers who have creativity and possess research and development ability, clinical medicine researchers who possess outstanding research abilities and specialized skills, and general practitioners, emergency physicians and family physicians that have clinical research ability to contribute to communities and the competence of educational leadership.

1. Life Sciences Course

In the Life Sciences course, the faculty members of basic medicine and Biomedical Imaging Research Center built a course work based on the results and features and conduct systematic education and research direction. This course is not only for life science specialized subjects, but also has a course work to help conduct research independently such as learning experiment techniques such as gene manipulation, data processing techniques, and the method for edit dissertation.

2. Advanced Biomedical Sciences Course

This course has 3 sections, the faculty members for clinical medicine as well as basic medicine built a course work, which has the systematic education courses and research functions.

· **Oncology:** This course has the subjects of Molecular Oncology and Clinical Oncology (Diagnostic Radiology, Surgical Pathology, Endoscopy, Surgery, Pharmacology) and Therapeutic Radiology is also conducted by the faculty members of Baryon Medicine in cooperation with the National Institutes for Quantum and Radiological Science and Technology. Furthermore, classes for Tumor Surgery, Pharmacology, and Therapeutic Radiology have course work for cross-sectional education such as Surgical Operations, Anticancer Drug Treatment, Molecular Targeted Therapy(include Gene Therapy) and complicated infections, and also has the multidisciplinary education for pain relief medication.

· **Regenerative Medicine:** This course has selection subjects such as Human Growth and Development, Regenerative Biomedicine, Neuromuscular Molecular Biology, Molecular Science of Car-

diopulmonary Regeneration, Cardiovascular Endocrinology and Metabolism. This is characteristic educational course work regarding human growth, retrograde degeneration, organ dismemberment and regeneration by biomedical engineering based on the reconstruction and regeneration of tissues and organs.

· **Medical Information of Pathophysiology:** This is the course work to cultivate people who can analyze living organisms from a new micro level perspective in genetics and molecular pathology and the macro level in the higher brain function image diagnosis method, perfusion image, pharmacokinetics, medical epidemiology method. At the same time course work will cultivate people who can discover the new understandings and develop medical information methods pathophysiology.

3. Comprehensive Community Medicine Course

This course conducts systematic education and research by medical specialists in Emergency & Family Medicine, the Unit of Community Medicine and the Unit of Primary Health Care as well as the faculty members from clinical and basic medicine.

In this course, students learn about cross organs, develop a comprehensive competency for diagnosis, physical examination skills, and basic techniques for clinical reasoning. This is the course work to learn statistical methods for epidemiologic ethics and clinical epidemiology as well as medical education methods to cultivate doctors who are good at clinical research and who work in community-related medicine.

Each course has cross-sectional and organic educational and research guidance by the education of multiple faculty members from different departments (multiple research advisers system) to conduct high quality education and research guidance. Furthermore, Organization for Life Science Advancement Programs (Life Science Innovation center, Life Science Research Laboratory) and Research Center for Child Mental Development join the program and provide the characteristic course work for required subjects for all courses.

3. Admission Policy

For Doctoral Programs at the Graduate School of Medical Sciences, University of Fukui, our aim is to cultivate specialists in the fields of medicine and life science, who are (1) independent researchers who can conduct original and creative research based on advanced knowledge and scientific and logical thinking, and who can be globally successful, (2) clinical physicians and advanced medical specialists with excellent clinical research skills, and advanced and sophisticated medical skills, in each field of clinical medicine, and with a strong sense of ethics and research mindset, and (3) highly qualified general practitioners, emergency physicians and family physicians with clinical research and educational leadership skills, who can contribute to local and international communities. To accomplish our policies and goals, we seek the following candidates for our doctoral courses.

1. Expected Student Profile

1-1. Ability, motivation and personality

- (1) Those who are strongly motivated to contribute to local and international communities in the fields of medicine and life science as (1) researchers who can conduct excellent original and creative research, (2) clinical physicians and advanced medical specialists with excellent clinical research skills, and advanced and sophisticated medical skills, in each field of clinical

medicine, and with a strong sense of ethics and research mindset, and (3) highly qualified general practitioners, emergency physicians and family physicians with clinical research and educational leadership skills, who can contribute to local and international communities.

- (2) Those with a rich sense of humanity, willingness to cooperate with others and a spirit of dedication.

1-2. What we expect candidates to have studied/mastered prior to admission

We expect candidates to have acquired knowledge, skills and insight in the fields of medical science and life science, and to have acquired basic language proficiency for conducting research in medical science and life science, such as accurate document reading, logical writing, and appropriate expressions, during their master's degree or equivalent educational programs or in their social life.

2. Basic Policy for Selection of Candidates

- (1) Enrollment is in spring (April) and fall (October) every year.
- (2) Qualified applicants are graduates who majored in medicine, dentistry or a 6-year university program of pharmacy or veterinary medicine, and those who are considered in our review of eligibility to have academic ability equivalent to or surpassing that which qualified applicants should have.
- (3) In selection, we evaluate the ability, motivation, aptitude and other characteristics of each applicant from various aspects comprehensively, in line with the expected student profile based on the transcript and scholastic ability tests (written and oral examinations) received from and taken by each applicant. Although scholastic ability tests will be emphasized, extremely low evaluation of transcript may affect the admission negatively.

4. Number of Students to Be Admitted

	October 2022	April 2023
Integrated and Advanced Medical Course	14 students	Total 25 students

5. Admission Period

October 2022 or April 2023(First and Second Application)

6. Qualifications for Application

- (1) A person who has graduated or will graduate from a university (which has a course in medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science) by March 2023 (September 2022 for an Examinee for fall 2022).
- (2) A person who has completed or will complete an 18-year course of school education in a foreign country by March 2023 (September 2022 for an Examinee for fall 2022).
- (3) A person who has completed or will complete an 18-year course in a foreign country's school education system taking class subjects in Japan through correspondence courses run by the foreign educational establishments by March 2023 (September 2022 for an Examinee for fall 2022).

- (4) A person who has completed a foreign country's university course at an educational institution in Japan (limited to persons who have completed an 18-year course of school education which is designated in the foreign country's education system as having a foreign university's curriculum and specifically designated in the foreign country's education system as having a foreign university's curriculum and specifically designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan).
- (5) A person who has an undergraduate diploma or an equivalent certificate after completing curriculum that is more than 5-year in length (this refers to completing and graduating from a distance learning program in Japan that originally had been provided in a foreign country, or to completing curriculum in an educational institution under an educational system in the foreign country itself that also fulfills the condition in the above clause (4)) at a university or school outside of Japan (limited to institutions whose comprehensive education and research activities are approved by certified people appointed by the government of their respective countries or related institutions, or an equivalent institution separately approved by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan)
- (6) A person designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan.

(Notification No. 39 of the Ministry of Education.1955)

(Note) The designated person above refers to a person who falls under any of the following provisions.

- (a) A person who has completed medical science or dental science courses at the faculty of medicine or dentistry of a university under the old University Ordinance (Imperial Ordinance No. 388 of 1918), and who has graduated from these faculties.
- (b) A person who has graduated or will graduate from the National Defense Medical College under the Act for Establishment of the Ministry of Defense (Act No. 164 of 1954).
- (c) A person who has completed a master's course, a person who can be awarded a master's degree, or a person who has been enrolled in the doctoral course with no separation of a 2-year first semester and a 3-year second semester for 2 years or longer acquiring 30 credits or more under the necessary research guidance (including a person who falls under Article 6-1 of the Degree regulations (Ordinance of the Ministry of Education, Science and Culture No. 9 of 1953) prior to the version by Ministerial Ordinance (Ordinance of the Ministry of Education, Science and Culture No. 29 of 1974) that revises part of the Degree regulations), in addition to the above-described premises, a person who has been recognized by our Graduate School as having the academic ability equivalent to or superior to a university graduate who has completed the course to study medical science, dental science, pharmaceutical science, or veterinary science.
- (d) A person who has graduated from a university (excluding the course to study medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science), or a person who has been engaged in research for 2 years or longer at a university or institute, etc., after having completed 16 years of school education in a foreign country, in addition to the above-described premises, a person who has been recognized by our Graduate School as having academic ability equivalent to or superior to a university graduate who has completed the course in medical science, dental science, pharmaceutical science, or veterinary science based on the research's results etc.

- (7) A person who has graduated from a university (which has a course in medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science), or a person who has completed 16 years of a school education (including the course to study medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science) in a foreign country and has been recognized by the Graduate School of Medical Sciences, University of Fukui as having completed the required units with excellent results.
- (8) A person who meets the requirements stipulated in Article 102-2 of the School Education Act to be admitted to a graduate school as a postgraduate student, and who has been recognized as having academic abilities appropriate for education as a postgraduate student at our Graduate School.
- (9) A person who has been recognized by our Graduate School as having academic abilities equivalent to or superior to a person who has graduated from a university (which has a course in medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science) based on the results of an individual examination of the applicant's qualifications, and who will be 24 years of age.

7. Document Screening of “Qualification for Application”

The applicant must contact the prospective academic advisor before the application and consult about education and research after entering the University of Fukui.

A person who intends to apply under the provisions of Qualifications for Application (2)-(9) must undergo the screening of requirements for admission of our Graduate School before applying under the following conditions, and, after that, only persons who have proved that they have the Qualifications for Application can apply.

Contact

Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui 23-3 Matsuoka Shimoaizuki, Eiheiji-cho, Yoshida-gun, Fukui 910-1193, Japan
 TEL: +81-776-61-8830

(1) Submission Documents, etc. (* University-designated form)

Submission Documents			Outline
*	1	Application for screening of admission requirements	Fill out the form attached to the Admission Guidelines (this must be written by the applicant)
*	2	Curriculum Vitae	Fill out the form attached to the Admission Guidelines (this must be written by the applicant)
	3	Reason for application	About 500 words (Free format, in portrait A4 paper)
	4	Certificate of graduation or certificate of degree of the last university attended (or an attested document certifying that the applicant will graduate from the school, where applicable)	The certificate issued by the president (or the dean of your school) of the university from which you have graduated. The person who has enrolled or who has dropped out must submit the certificate with the period of enrollment and the reason for dropping out with the certificate of graduation of the last school from which they graduated.

Submission Documents		Outline
5	Academic transcript of each academic year of the last university attended (issued by the university attended)	The certificate issued by the president (or the dean of your school) of the university from which you have graduated. The person who dropped out from the school should submit the certificate of the last school from which they graduated.
6	Curriculum of the last university attended	The curriculum indicate class subjects, number of credits, required or elective, year of studying a subject, and other requirements to complete the course. (Please submit as much as possible.)
*	7 Research Achievements	Fill out the form attached to the admission guideline following the instructions on the form.
8	Papers, etc., on research achievements, if any.	Freestyle form; please submit the related documents as much information as possible.
9	Research abstract	About 500 words (Free format, in portrait A4 paper)
10	Self-addressed envelope	A self-addressed envelope with the applicant's name, address, and postal code written on it and an ¥84 stamp affixed must be attached.

* If your name on the certificate is different because of a name change, please submit any certificate that proves you changed your name. (Ex. abstract of your family register)

(2) Application period

- October 2022
 - First Time April 2023
 - Second Time April 2023
- } June 27 (Mon) to July 1 (Fri), 2022
- November 21 (Mon) to November 25 (Fri), 2022

Submission documents must be submitted by the applicant bringing them in person or by mail within the application period. When you are mailing the documents, please be sure to use registered express mail and it should be arrive at the University before 5pm of the final day of the application period.

(3) Application documents should be sent to:

Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui 23-3 Matsuoka Shimoaizuki, Eiheiji-cho, Yoshida-gun, Fukui 910-1193, Japan
TEL: +81-776-61-8830

(4) Screening of admission requirements

Screening will be done through the submitted documents.

(5) Reporting of the result of screening

We will send the notification of the screening result two days before the application period starts. A person who is approved regarding the admission requirements can proceed to the next application stage.

8. Procedure of Application

(1) Application period/Submission procedure of application documents

- October 2022
 - First Time April 2023
 - Second Time April 2023
- } August 1 (Mon) to August 5 (Fri), 2022 before 5:00pm
- January 4(Wed) to January 10(Tue), 2023 before 5:00pm

① Application documents must be submitted by the applicants bringing them in person or by mail within the application period

When you are mailing the documents, please be sure to use registered express mail and write, "Application form for Graduate School of Medical Sciences enclosed" in red on the front of the envelope and send it to Admission Section, Academic Affairs Office in Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui.

Submitting the documents in person will be accepted at the Admission Section, Academic Affairs Office in Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui from 9:00am to 5:00pm (Only application period except Saturday, Sunday and national holiday).

② We will send you the examination card after the application period end. In case you don't receive the examination card 3 days before the examination day, please contact:

Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui (TEL: +81-776-61-8830)

(2) Application Documents

Documents		Outline
1	Application Form and Curriculum Vitae (Form 1)	Fill out the form attached to the Admission Guidelines (this must be written by the applicant).
2	Examination Card Photograph Card (Form 2)	Fill out the form attached to the Admission Guidelines. Furthermore, write your name on the back of the photograph (waist-up, full-face and uncovered head (L4 cm xW3cm)) taken within three months prior to the application and paste it to the prescribed column in the Photograph Card.
3	Certificate of Graduation(Completion) (or expected graduation(completion))	The certificate of graduation (completion) issued by the president (or the dean of your school) of the university (graduate school) from which you have graduated. If the applicant has completed or is expected to complete a Master's Course, submit the certificate of completion (or expected completion) issued by the dean of the graduate school. However, a person who has graduated from the Faculty of Medical Sciences University of Fukui is not required to submit such certificate.
4	Academic Transcript	The certificate issued by the president (or the dean of your school) of the university from which you have graduated and which is sealed tightly. If the applicant completes or is expected to complete a Master's Course, submit the Academic Transcript issued by the dean of the graduated school as well.

Documents		Outline
5	Entrance Examination Fee	<p>¥30,000</p> <p>The examination fee transfer form provided must be used and the payment should be made at the teller's window of your nearest bank as a wire transfer (the payment can be made at a post office). After that, confirm that the "Certificate of Transfer Receipt" is sealed by the financial institution and paste it on the prescribed place in the Application Form.</p> <p>*Please do not make a payment by using an ATM (Automated Teller Machine), at a convenience store, cellphone or personal computer.</p> <p>Transfer payment period</p> <p>1. First examination : July 19 (Tue) to August 5 (Fri) 2022</p> <p>2. Second examination: December 19 (Mon) 2022 to January 10 (Tue) 2023</p>
6	Self-addressed envelope (for sending examination card)	Fill out your name, address and post code on the envelope and affix postage of ¥344.
7	Name and address card (Form 3 for admission notice)	Fill out the form attached to the Admission Guideline. If there are any changes after the application, immediately contact us with the "Submit address and Reference for Application documents".

Attention:

1. In case your family name is different from your certificates, please attach the document that can certify your name has been changed. Ex) an abstract of one's family register
2. Once we receive your application documents, we do not allow them to be returned to applicants or any changes or revisions to be made to the documents.
3. Take care of your application documents. We cannot accept your documents if there are any incomplete parts.
4. In case we find your status is different to that on your application documents, we will cancel your admission permit even if you have enrolled.
5. For international students, please contact Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui before submit the application documents.(TEL: +81-776-61-8830)

(3) Transfer payment method for examination fee

① Examination Fee **¥30,000**

② Transfer Payment Period

- October 2022
 - First Time April 2023
 - Second Time April 2023
- } July 19 (Tue) to August 5 (Fri), 2022
- } December 19 (Mon)2022 to January 10 (Tue) 2023

* This is different to the application period

In case you send your application documents by postal mail service, take note that the documents should be delivered not later than 5pm August 5(Fri) for Entrance Examination for Autumn 2022 and First Entrance Examination for 2023 and 5pm January 10(Tue) 2023 for the Second Entrance Examination for 2023.

③ Place for Transfer Payment

The examination fee transfer form provided must be used and the payment should be made at the teller's window of your nearest bank as a wire transfer (the payment can be made at the post office). Please don't make a payment by using an ATM (Automated Teller Machine), at a convenience store, cellphone or personal computer.

- ④ Important notice for Transfer Payment
1. Fill in your name, address and other necessary information on the transfer request form by a black or blue pen.
 2. When you receive the “Certificate of Transfer Receipt” from the accountant, confirm that the “Certificate of Transfer Receipt” is sealed with the bank transfer acceptance date.
 3. “The Transfer Payment Receipt” should be kept safely as your own duplicate. Furthermore, do not accidentally paste it on the application form instead of the certification of “Certificate of Transfer Receipt”.
 4. Bank transfer fees shall be borne by the person who pays the fees.

- ⑤ Important Notice for Application
1. In case you need to rewrite the application form after you pasted the “Certificate of Transfer Payment”, you can cut it off the application form and paste it on a new form. Do not pay the examination fee twice.
 2. In case the examination fee is not paid or “Certificate of Transfer Payment” is not pasted on the designated part of your application form, we won’t accept your application.

- ⑥ Important notice for the return of the entrance examination fees
- The entrance examination fees will not be returned for any reason after we receive the application documents. For inquiries regarding the return of the entrance examination fees, please contact the Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui.

1. If the application is not made after remitting the entrance examination fee.
2. If the entrance examination fee is accidentally remitted twice.

*For inquiries regarding the return of the entrance examination fees, please contact:
Admission Section, Academic Affairs Office for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui

Address:

23-3, Matsuoka Shimoaizuki, Eihei-ji-cho, Yoshida-gun, Fukui 910-1193, Japan
TEL: +81-776-61-8830

9. Preliminary Consultation for an Applicant with Disabilities, etc.

If an applicant with disabilities, etc., needs special assistance during examinations as well as special considerations in the course of his/her study, he/she should consult with the Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui 14 days prior to the beginning date of the term of application.

However, in case you develop a disability after the deadline, please contact us immediately.

10. Selection Method

Selection will be made by making a comprehensive judgment on the academic transcript, the English examination, and the oral examination on the major subject.

(1) Date

- October 2022
 - First Time Spring 2023
 - Second Time Spring 2023
- } September 1(Thu), 2022
- January 20(Fri) , 2023

(2) Subject and Schedule for Examination

Subjects	Content	Time
Writing Examination	English examination	9:00 ~ 10:40
Oral Examination	Desired major field	11:00 ~

(Notes)

Regarding the writing examination, we only permit examinees to bring one English-Japanese dictionary (no electronic dictionaries). We do not allow candidates to bring medical dictionaries or reference documents (including vocabulary note books) instead of dictionaries.

(3) Exam instructions

- ① Examinees must enter the prescribed examination room by 8:40 a.m.
- ② In case an examinee is late for the starting time of the examination, we allow him/her to enter for 30 minutes after the start time. We do not allow any extension of the examination time.
- ③ Examinees must take all the tests on the examination subjects assigned or he/she will be disqualified.
- ④ The examination card must be brought with you when taking the entrance examination. At the time of the writing examination, please put the card on your table. In case you forgot, lost or damaged your examination card, tell the clerk in charge for it to be reissued.
- ⑤ At the time of the examination we only allow examinees to use pencils, automatic pencils, erasers, pencil sharpeners, glasses, English-Japanese dictionaries and watches.
- ⑥ A watch with any functions except keeping time is not allowed. In addition, there is no clock in the examination room.
- ⑦ Please turn off devices that make sounds such as mobile phones before entering the examination room. In case an examinee doesn't follow the invigilator's instructions and guidance, we will consider this to be cheating.
- ⑧ Examinees cannot go out from the examination building before finishing the examination. Furthermore, we do not allow examinees to go out from the examination room during the examination; however, if you have any problems with your health for any reason, please raise your hand and follow the invigilator's instructions.
- ⑨ In case you come to the examination by car, please park your car in a designated place (Car Park 1 or 2) you can see on the map on the last page of this application guideline.

(4) Location for Examination

College of Nursing Building, School of Medical Sciences, Matsuoka Campus
[No.3, on the map at the end of this guideline]

11. Announcement of Screening Result

- October 2022
 - First Time April 2023
 - Second Time April 2023
- } September 16(Fri) , 2022
- February 17(Fri) , 2023

We will announce the result on the website of University of Fukui (<https://www.u-fukui.ac.jp/>); in addition, we send the admission notice to successful applicants.

12. Entrance Procedures

Successful applicants will receive the admission notice and “admission guide”, etc. Successful applicants should confirm matters regarding admission procedure by reading the enclosed “admission guide”. Be aware that for applicants who have not completed the admission procedure during the designated period, we consider he/she has cancelled entering our graduate school.

(1) Term and method for admission procedure

- October 2022
 - First Time April 2023
 - Second Time April 2023
- } September 20(Tue) to September 26(Mon) 2022 before 5:00pm
- March 13(Mon) to March 16(Thu), 2023 before 5:00pm

Admission documents should be delivered by postal mail or brought enclosed in the designated envelope.

By mail: The necessary documents must reach the university no later than September 26 (Mon), 2022 for the admissions of ‘October 2022’ and ‘the First Time April 2023’, and March 16 (Thu) 2023 for ‘the Second Time April 2023’. We don’t acknowledge documents delivered after the designated date so please send the documents earlier.

In person: The necessary documents must be brought between 9:00 and 17:00 during the admission procedure period (except Saturday, Sunday, and national holidays).

(2) Place for sending the documents for admission procedure:

Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui

23-3, Matsuoka Shimoaizuki, Eiheiji-cho, Yoshida-gun, Fukui 910-1193, Japan
TEL: +81-776-61-8830

(3) Fees for admission procedures

Admission fee: ¥282,000 (Expected fee)

Tuition fee (Semester): ¥267,900; (Annual tuition fee): ¥535,800 (Expected fee)

Notes : ① In case the matriculation fee and tuition fee are revised, the revised priced is applied just after the revision. The payment method is on the guidelines for the enrollment procedure that is sent to the successful candidates.

② There are exemptions for the matriculation fee and tuition fee. We will contact the successful applicants according to the guideline of the enrollment procedure.

13. Personal Information Policy

Personal information written on application forms and related materials (including information pertaining to academic assessments) shall be managed by the University of Fukui and used for the purposes of (1) entrance examination procedures, (2) enrollment procedures, (3) preparations for intake of enrollees, and (4) gathering information to improve the entrance examination process and ascertain application trends. In principle, except in the following cases, personal information will not be used for any other purposes than those described above, nor will it be provided to anyone who is not a faculty or staff member of the University of Fukui without the consent of the applicants:

- 1) In cases where personal information is provided to relevant government bodies for specific, appropriate reasons as deemed necessary for those bodies to fulfill their legally obligated duties, such as when an investigative authority requires information for an investigation;
- 2) In cases where personal information needs to be provided to an outside company contracted to perform electronic computer processing work when such work is required for submitted application materials. (Note that in such cases, the company is required to sign an agreement to manage and protect personal information in accordance with the Act on the Protection of Personal Information.);
- 3) In cases where personal information contained in submitted application materials is used for the purpose of academic research and doing so poses no risk of infringement upon the applicant's rights and interests.

Contact:

Admission Section, Academic Affairs Division for Matsuoka Campus, Academic Affairs Department, University of Fukui
TEL: +81-776-61-8830

II. Guideline of PhD Course (Medicine)

1. Our Aim

Our aim is cultivation,

1. Researchers who conduct original and creative research in the medical science and life science fields based on scientific and logical thinking and high-level knowledge. 2. Clinical Physicians with high ethical standards who are focused on research and possess clinical research abilities and advanced, high-level medical skills. 3. General Practitioners, Emergency Physicians, and Family Physicians who have clinical research abilities that can contribute to society and the competence of educational leadership.

2. The Period of Study Required for Completion

The course of study in our school extends over four years.

3. Organization

Our PhD program has 3 courses: Life Sciences, Advanced Biomedical Sciences, and Comprehensive Community Medicine, each of which is based on Integrated and Advanced Medical Sciences. Our aim is to cultivate independent researchers and clinical medicine researchers who possess outstanding research abilities and specialized skills, and General Practitioners, Emergency Physicians, and Family Physicians who have the clinical research ability to contribute to society and the competence of educational leadership.

4. Course Abstract

(1) Life Sciences Course

In the Life Sciences course, the faculty members of basic medicine and Biomedical Imaging Research Center conduct systematic education and research. This course is not only for life science specialized subjects, but also has course work to help conduct research independently such as learning experiment techniques such as gene manipulation, data processing techniques, and the method for edit dissertation.

(2) Advanced Biomedical Sciences Course

This course has 3 sections, the faculty members of clinical medicine as well as basic medicine built a course work, which has systematic education courses and research functions.

[Oncology]

This course has the subjects of Molecular Oncology and Clinical Oncology (Diagnostic Radiology, Surgical Pathology, Endoscopy, Surgery, Pharmacology) and Therapeutic Radiology is also conducted by the faculty members of Baryon Medicine in cooperation with the National Institutes for Quantum and Radiological Science and Technology. Furthermore, classes for Tumor Surgery, Pharmacology, and Therapeutic Radiology have course work for cross-sectional education such as Surgical Operations, Anticancer Drug Treatment, Molecular Targeted Therapy (include Gene Therapy) and complicated infections, and also has the multidisciplinary education for pain relief medication.

[Regenerative Medicine]

This course has selection subjects such as Human Growth and Development, Regenerative Biomedicine, Neuromuscular Molecular Biology, Molecular Science of Cardiopulmonary Regeneration, Cardiovascular Endocrinology and Metabolism. This is characteristic educational course work regarding human growth, retrograde degeneration, organ dismemberment and regeneration by biomedical engineering based on the reconstruction and regeneration of tissues and organs.

[Medical Information of Pathophysiology]

This is the course to cultivate people who can analyze living organisms from a new micro level perspective in genetics and molecular pathology and the macro level in the higher brain function image diagnosis method, perfusion image, pharmacokinetics and medical epidemiology method. At the same time, the course work will cultivate people who can discover new understandings and develop medical information methods for pathophysiology.

(3) Comprehensive Community Medicine Course

This course conducts systematic education and research by medical specialists in Emergency & Family Medicine, the Unit of Community Medicine and the Unit of Primary Health Care as well as the faculty members from clinical and basic medicine. These three divisions are established at various places for diagnosis (hospitals, emergency departments, clinics, etc.), and they have the common concept of “accept all patients”.

In this course, students learn about cross organs, develop a comprehensive competency for diagnosis, physical examination skills, and basic techniques for clinical reasoning. This is the course work to learn statistical methods for epidemiologic ethics and clinical epidemiology as well as medical education methods to cultivate doctors who are good at clinical research and who work in community-related medicine.

5. List of Academic Advisers

Major Field	Occupation	Supervisors
Life Sciences Course		
Anatomy	Professor	Satoshi Iino
Brain Structure and Function	〃	Yugo Fukazawa
Integrative and Systems Physiology	〃	Satoshi Matsuoka
Genome Science and Microbiology	〃	Kiyonao Sada
Medical Zoology	〃	※
Molecular Genetics	〃	Manabu Sugai
Cell Biology and Biochemistry	〃	Masami Yamada
Pharmacology	〃	Koji Aoki
Biostatistics	〃	Ryosuke Fujita
Molecular Neuroscience	〃	Masayuki Iwamoto
Integrative Vascular Biology	〃	Hiroyasu Kidoya
Functional Neuroimaging	〃	※
Medical Imaging Division, Biomedical Imaging Research Center	〃	Hidehiko Okazawa
Molecular Imaging Division, Biomedical Imaging Research Center	〃	Yasushi Kiyono
Advanced Biomedical Sciences Course		
Tumor Pathology	〃	Motohiro Kobayashi
First Department of Internal Medicine	〃	Takahiro Yamauchi
First Department of Surgery	〃	Takanori Goi
Obstetrics and Gynecology	〃	Yoshio Yoshida
Dermatology	〃	Minoru Hasegawa
Dentistry and Oral Surgery	〃	Hitoshi Yoshimura
Infection Control and Prevention	〃	Hiromichi Iwasaki
Cancer Care Promotion Center	〃	※
Infectious Diseases	〃	Ippei Sakamaki
Second Department of Internal Medicine	〃	Yasunari Nakamoto
Third Department of Internal Medicine	〃	Tamotsu Ishizuka
Nephrology, Laboratory Medicine	〃	Masayuki Iwano
Cardiovascular Medicine	〃	Hiroshi Tada
Pediatrics	〃	Yusei Ohshima
Neuropsychiatry	〃	Hirohiko Kosaka
Second Department of Surgery	〃	※
Orthopaedics and Rehabilitation Medicine	〃	Akihiko Matsumine
Anesthesiology and Reanimatology	〃	Kenji Shigemi
Urology	〃	Naoki Terada
Neurosurgery	〃	Kenichiro Kikuta
Ophthalmology	〃	Masaru Inatani
Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery	〃	Shigeharu Fujieda
Patient Safety	〃	Koichi Morioka
Molecular Pathology	〃	Hironobu Nalki
Environmental Health	〃	Yusuke Hiraku
Forensic Medicine	〃	Hideki Hyodoh
Radiology	〃	Tetsuya Tsujikawa
Clinical Pharmacology	〃	Nobuyuki Goto
Comprehensive Community Medicine Course		
Emergency & Family Medicine	〃	Hiroyuki Hayashi
Community Medicine	〃	Osamu Yamamura
Primary Health Care	〃	Tomoki Ikai

※ Undecided

6. Learning Process, etc.

- Common Subjects (Required Subjects) 18 credits
 - Introduction to Medical Sciences 4 credits
 - Special Topics in Medical Sciences 6 credits
 - Outlines of Advanced Biomedical Sciences 6 credits
 - Basic Methods for Biomedical Science 2 credits
- Elective Subjects (Course and Specialized Subjects) More than 12 credits
 - A combined total of at least 6 credits of lectures and seminars from the student's designated course.
 - At least 4 credits from the class held by your academic advisor and at least 2 credits from the class held by your sub-academic advisor. Total credits should be more than 6 credits.

7. Degree

- (1) The degree you will have is a PhD in Medicine
- (2) To obtain the PhD degree, students need to be enrolled at the school for at least 4 years, complete 30 credits and also pass a thesis evaluation and examination. If a 3rd-year student has submitted their academic thesis to a peer reviewed international scientific journal and the quality of the thesis has been deemed acceptable, the student will have the chance to take the thesis evaluation at the completion of their 3rd year, therefore making it possible to begin their PhD degree early.

III. Entrance Guidelines

1. Exemptions and Postponement of the Matriculation Fee and the Tuition Fee

(1) Exemption and postponement of matriculation fee

When one of the following conditions is applicable, all or a part of the matriculation fee can be exempted or its payment can be postponed upon request.

- A student who is unable to pay the matriculation fee due to financial difficulties but who is proven to have outstanding academic performance.
- A student who is unable to pay the matriculation fee due to the death of his/her financial provider, or due to the damage caused by a natural disaster that took place within a year prior to the admission and from which the student or his/her financial provider is suffering.

(2) Exemption of tuition for students who have financial difficulties

When one of the following conditions is applicable, all or a part of the tuition fee can be exempted or its payment can be postponed upon request.

- A student who is unable to pay the tuition due to financial difficulties but who is proven to have outstanding academic performance.
- A student who is unable to pay the tuition due to the death of his/her financial provider, or due to the damage caused by a natural disaster that took place within a year prior to admission and from which the student or his/her financial provider is suffering.

*Privately financed international students sent by their government are not eligible for exemption of tuition.

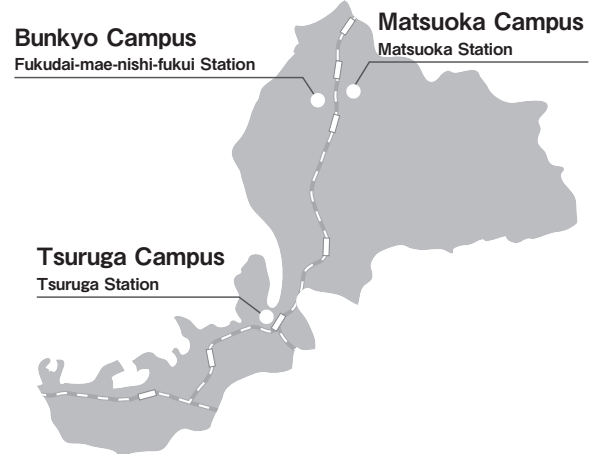
(3) Exemption of tuition for students who have an outstanding record in entrance examinations

When one of the following conditions applies, half of the tuition fee for the first year can be exempted upon request. (Maximum of 6 students for each entrance period.) In case there are not enough applicants, it will be available for students in other courses.

- A student who is working at medical institutions and has an outstanding record in entrance examinations
- A student who is enrolled by the ATM program
- A student who enrolled in the Comprehensive Community Medicine course or Life Sciences course.

For details and application forms, contact the academic affairs Division for Matsuoka Campus.
TEL: +81-776-61-8266

Access to the University



Transportation

◆ To Fukui

Tokyo - Komatsu (1 hour by air)

Tokyo - Fukui (3 hours 30 minutes by train)

Nagoya - Fukui (1 hour 40 minutes by train And 2 hours 50 minutes by bus)

Osaka - Fukui (1 hour 50 minutes by train
3 hours and a half by bus)

Komatsu - Fukui (1 hour by shuttle bus)

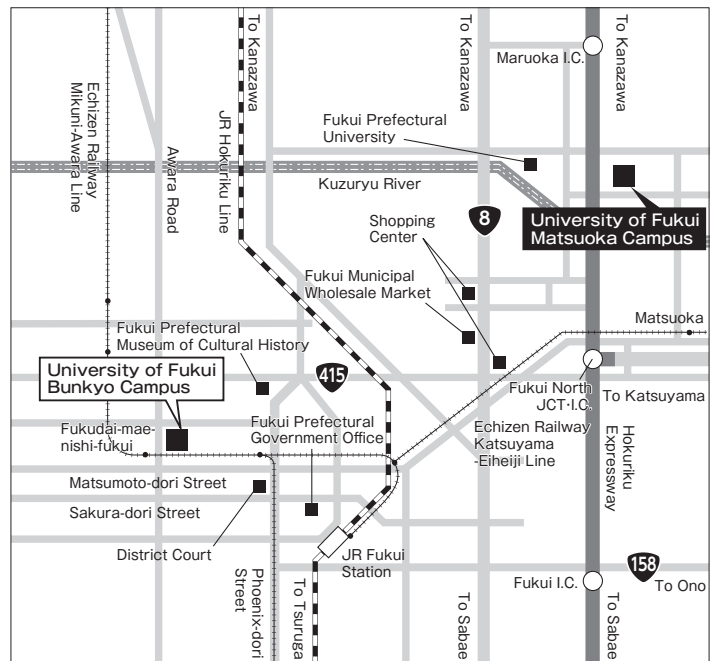
◆ Locations

Matsuoka Campus

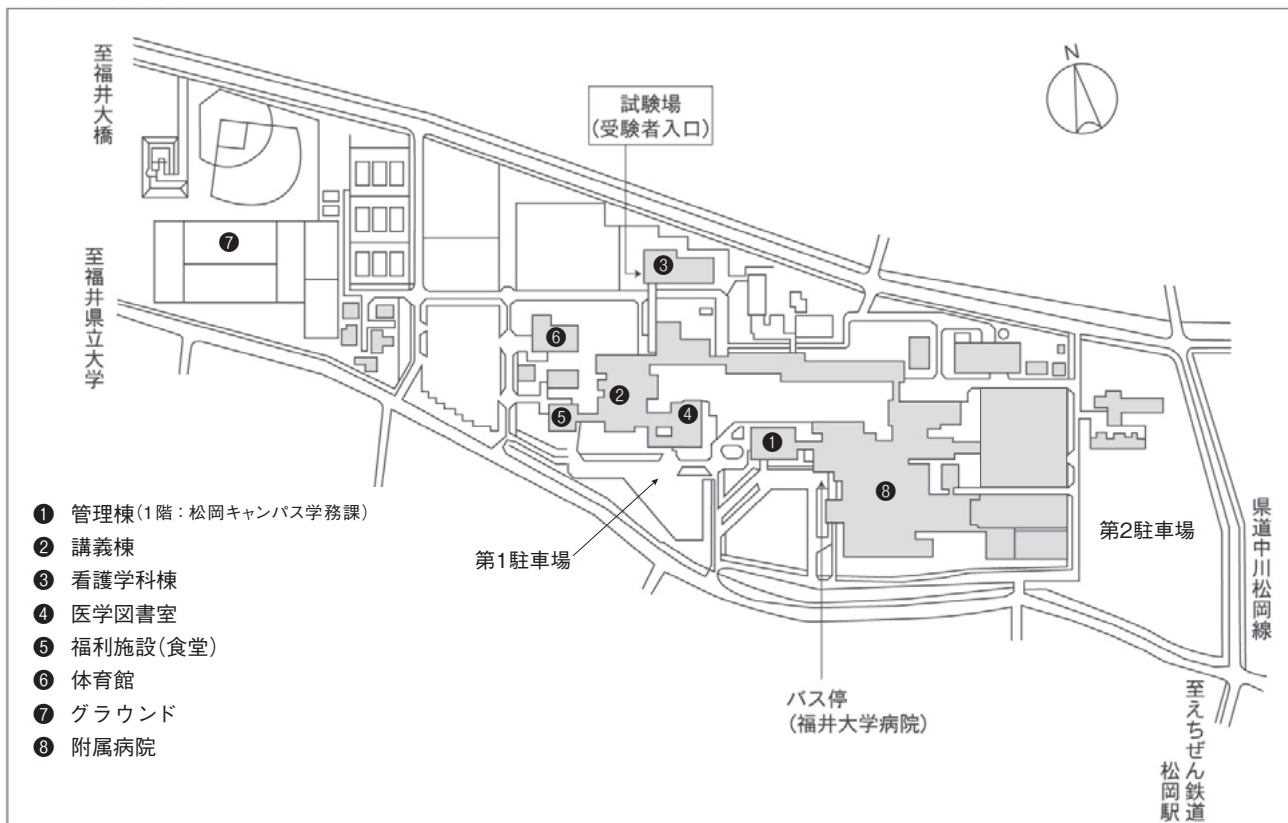
— Faculty of Medical Sciences

23-3 Matsuoka Shimoaizuki, Eiheiji-cho,
Yoshida-gun, Fukui 910-1193, Japan

TEL: +81-776-61-3111



試験場案内図



《受験に関する問い合わせ先》

福井大学学務部
松岡キャンパス学務課入試担当

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 電話 0776-61-8830

〈注意〉

- 本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
[福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]
- 電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。

Contact

Academic Affairs Office for Matsuoka Campus,
Administrative Office, University of Fukui
23-3 Matsuoka Shimoaizuki, Eiheiji-cho, Yoshida-gun, Fukui 910-1193, Japan
TEL: +81-776-61-8830



再生紙を使用しています。